

子どもヤマビル研究会

鈴鹿山麓で自然や生き物が大好きな小学4年生から中学3年生までの子どもたちが集まって、ヤマビルの研究をしている「子どもヤマビル研究会」、通称「ヒル研」。

ヒル研は、11年前に四日市市少年自然の家の活動として産声を上げ、幾多の変遷を経て今に続いています。ヤマビルの生態を観察し、湧き起こる疑問を子どもたちの力で解決しながら、新しい発見をしてきました。今までいくつかの大発見があったそうですが、「ヒルは木から落ちてこない」ということを3年かけて実証し、その成果を出版社からの提案で1冊の本にまとめ、9月に発刊しました。発売後、各メディアでも紹介され、高い評価を受けているそうです。

ヒル研には、元教員のコーディネーターやヒルよけスプレーを開発した会社社長の顧問はいますが、指導者はなく、子どもたちみんなが研究者という考えで活動しています。伸び伸びと、好奇心をもって未知の世界を次々と切り拓いていくヒル研の皆さんに、会の活動とその研究についてお話を伺いました。



「ヒルは木から落ちてこない。」(山と溪谷社)
ヒル研で研究活動した様子を本にまとめました



写真左から別所虎太郎さん、西村隆宏さん、碓井悠太さん、

清水陸空さん、樋口大良さん、服部琢志さん



上：ヒルの卵(卵塊) 下：ヒルが白線の花崗岩が好きか、左の石灰岩が好きか調べる実験

■別所虎太郎さん(中部西小4年)

お父さんがこの研究会を知っていて、今年から参加しました。会の活動は、どれも楽しいです。

特に山に入って、カマキリやカエル、イモリなどいろいろな生き物を見たり触れたりするのがとても面白いです。

■碓井悠太さん(西朝明中2年)

入会して5年目です。ヒルの生態研究でライフサイクルを調べています。今は、ヒルのすみか、食餌、生殖について調べています。誰もやっていない研究なので見つけたことがすべて新発見で、理科の授業と違って答えがないことを探していくのがとても楽しいです。

■清水陸空さん(山手中2年)

先生に勧められて去年入りました。ヒルの卵の写真を見せてもらい、ヒル研のとりこになりました。何とか僕の手でこのきれいな卵を産ませてみたいと研究をしています。小さな体から、約1cmの丸い卵(卵塊)が産まれてくるなんて神秘です。それが、どのようにヒルの体から出てくるかを突き止めたいです。

■服部琢志さん(三重平中1年)

母の勧めで入りました。やり始めるととても楽しく、学校では味わえないような研究ができます。4年経ちましたが、山でのヒルの拡がりや水との関係が実証できたときは、とてもうれしかったです。

今は、各地のヒルの生息域の分布に興味があり、丹沢山地(神奈川県)や屋久島からヒルを送ってもらって研究しています。

11月放送のCTY-FM「よっかいちわいわい人探訪」でも紹介します。(放送時間は裏表紙へ)

～創業嘉永年間 永年の信用と実績 お葬式・家族葬のことなら24時間365日お電話ください～

株式会社 **ふじや本店**

心の会

光倫会館

0120-114248

- 本社/四日市光倫会館
〒510-0836 四日市市松本町北大谷2015
【TEL】059-351-1151 【FAX】059-351-4224
- 光倫会館 桜ホール
〒512-1211 四日市市桜町6613
【TEL】059-325-2482 【FAX】059-325-2483
- 富田光倫会館
〒510-8014 四日市市富田2丁目3-7
【TEL】059-361-2481 【FAX】059-361-2482

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

参加無料 貯める・殖やすマネーセミナー

四日市市の方へお知らせです！家族に本当に必要なお金はどれくらいでしょうか？銀行に預けてもなかなか殖えない時代、「賢く貯めて殖やす方法」をお教えます！

講師紹介
小林 裕明氏 堀 圭佑氏
東海3県を中心に女性を対象にしたセミナー講師として活躍。20代、30代、40代の働く世代や、子育てママのお悩み解決のスペシャリスト。

日時 11月24日(水)・28日(日)10:00～12:00
定員 各回10名 感染症対策にご協力ください
会場 四日市市総合会館 第1会議室
所在地 〒510-0085 三重県四日市市諏訪町2番2号

個別相談 無料
商品勧誘 一切無し

お申込み・お問い合わせ TEL: 090-2343-8660 TEL: 058-370-9033
お申込みフォームまたはお電話でお申込みください。TEL: 051-6017 岐阜県羽島郡岐南町徳田西1丁目68番地 muSe202号室
応募多数の場合は先着順とさせていただきます。

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。